



平成30年度 中間決算概況

平成30年（2018）11月22日

株式会社 トーハン

目次



【 1 . 単体中間決算 】 決算概況	p.4
【 2 . 連結中間決算 】 決算概況	p.6
【 3 . 中期経営計画 】 『REBORN』コンセプト	p.7
本社再構築 工程表	p.8

■ 事業環境

- ・4～9月累計 書店POS前年比 96.5% (全国1,657店)
- ・1～9月累計 取次ルート売上前年比 93.0% (出版科学研究所調べ)

■ 弊社単体中間決算

- ・売上高 183,162百万円 前年比 90.8% (※)
(※) 実質的には 95.6% (星光堂業務提携終了の影響除く)
- ・販売費及び一般管理費 20,734百万円 前年比100.7%
- ・経常利益 975百万円 前年比 61.3%
- ・中間純利益 687百万円 前年比 75.8%

■ 今後の成長に向けて

- ・2019年度～2023年度の5カ年計画『REBORN』を策定中
- ・「本業の復活」…受注型流通モデルの構築、AIやデータキャリアの導入、新たな書店モデルの開発
- ・「事業領域の拡大」…成長軌道を確実なものとする新たな事業
- ・『REBORN』の一環として本社再構築・物流再配置を推進

1. 単体 中間決算概況



【単体P/L】

- 売上高183,162百万円、前年比90.8%
 - ・2018年2月に星光堂との業務提携が終了したため、前年度売上から星光堂取引分を除いて比較した実質的な売上前年比は、95.6%となります。
 - ・商品種別の売上前年比は、書籍97.0%、雑誌92.2%、コミック93.2%となりました。マルチメディア商品（MM）の売上前年比は72.1%ですが、星光堂の要因を除くと前年比103.8%となります。
 - ・課題である返品率については、送品部数の適正化に取り組み総合で43.3%（前年差▲0.4ポイント）となりました。書籍45.2%（▲0.8ポイント）、雑誌49.9%（▲1.6ポイント）、コミック32.4%（▲2.2ポイント）に対し、MMの返品率は16.4%（+2.4ポイント）となりましたが、星光堂の要因を除いたMM返品率前年差は▲2.6ポイント、総合返品率の実質的な前年差も▲1.7ポイントとなります。

- 売上総利益は22,819百万円、前年比99.2%となりましたが、運賃や業務委託料の上昇により物流経費が増加したため、営業利益は2,085百万円、前年比86.3%、経常利益は975百万円、前年比61.3%となりました。
- 特別利益には固定資産売却益7百万円を計上し、特別損失には固定資産除却損4百万円、関係会社株式評価損29百万円を計上した結果、税引前中間純利益は947百万円、前年比72.7%となりました。
- 法人税等の減少により、中間純利益は687百万円、前年比75.8%となりました。

【単体B/S】

- 総資産は284,534百万円となり、前年同期比16,048百万円減少しましたが、純資産は848百万円増加いたしました。期末が銀行休業日であった影響を考慮し、実態に基づき算出した自己資本比率は38.4%となり、前年同期比2.1ポイント上昇し、財務基盤は引き続き堅調に推移しております。

単体 貸借対照表・損益計算書



中間貸借対照表

平成30年9月30日現在

【第72期】

(単位:百万円)

資産の部			負債及び純資産の部		
科目	金額	増減額	科目	金額	増減額
資産の部	284,534	-16,048	負債の部	181,627	-16,897
流動資産	181,213	-20,871	流動負債	171,314	-20,210
現金・預金	26,476	-3,295	支払手形	1,032	-3,097
受取手形	3,164	+66	電子記録債務	2,741	+2,741
売掛金	97,768	-8,710	買掛金	152,180	-15,932
有価証券	20,299	-8,690	短期借入金	1,600	-3,400
商品	15,320	-2,331	未払勘定	6,494	-251
短期金融資産	15,800	+3,600	預り勘定	1,461	+64
繰延税金資産	0	-1,283	諸引当金	5,640	-258
その他の流動資産	5,336	-458	その他の流動負債	161	-77
貸倒引当金	-2,952	+230			
			固定負債	10,313	+3,312
固定資産	103,320	+4,823	長期借入金	3,400	+3,400
有形固定資産	35,031	-163	退職給付引当金	4,171	+13
建物・構築物	12,547	-508	その他の固定負債	2,741	-101
機械装置	1,302	-105			
土地	20,249	+142	純資産の部	102,906	+848
その他の有形固定資産	932	+307	株主資本	101,311	+816
無形固定資産	2,467	+240	資本金	4,500	±0
投資その他の資産	65,820	+4,746	資本剰余金	1,130	±0
投資有価証券	46,879	+955	利益剰余金	98,225	+1,194
繰延税金資産	2,856	+1,015	利益準備金	1,125	±0
その他の投資等	20,010	+2,465	その他利益剰余金	97,100	+1,194
貸倒引当金	-3,926	+309	自己株式	-2,543	-377
			評価・換算差額等	1,594	+32
			その他有価証券評価差額金	1,594	+32
資産の部合計	284,534	-16,048	負債・純資産の部合計	284,534	-16,048

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

自平成30年4月1日
至平成30年9月30日

(単位:百万円、%)

科目	金額	前年比
売上高	183,162	90.8
売上原価	160,342	89.7
売上総利益	22,819	99.2
販売費及び一般管理費	20,734	100.7
営業利益	2,085	86.3
営業外収益	2,018	89.3
受取利息	142	79.5
その他の営業外収益	1,875	90.2
営業外費用	3,128	101.3
支払利息	8	75.9
売上割引	2,793	101.6
その他の営業外費用	325	99.8
経常利益	975	61.3
特別利益	7	14.2
特別損失	34	10.1
税引前中間純利益	947	72.7
法人税等	260	65.7
中間純利益	687	75.8

売上高内訳

(単位:百万円、%)

種別	金額	増減額	前年比	返品率	前年差
書籍	73,877	-2,278	97.0	45.2	-0.8
雑誌	64,543	-5,446	92.2	49.9	-1.6
コミック	20,713	-1,496	93.2	32.4	-2.2
MM商品	24,027	-9,277	72.1	16.4	+2.4
合計	183,162	-18,499	90.8	43.3	-0.4

株式会社トーハン

2. 連結 中間決算概況



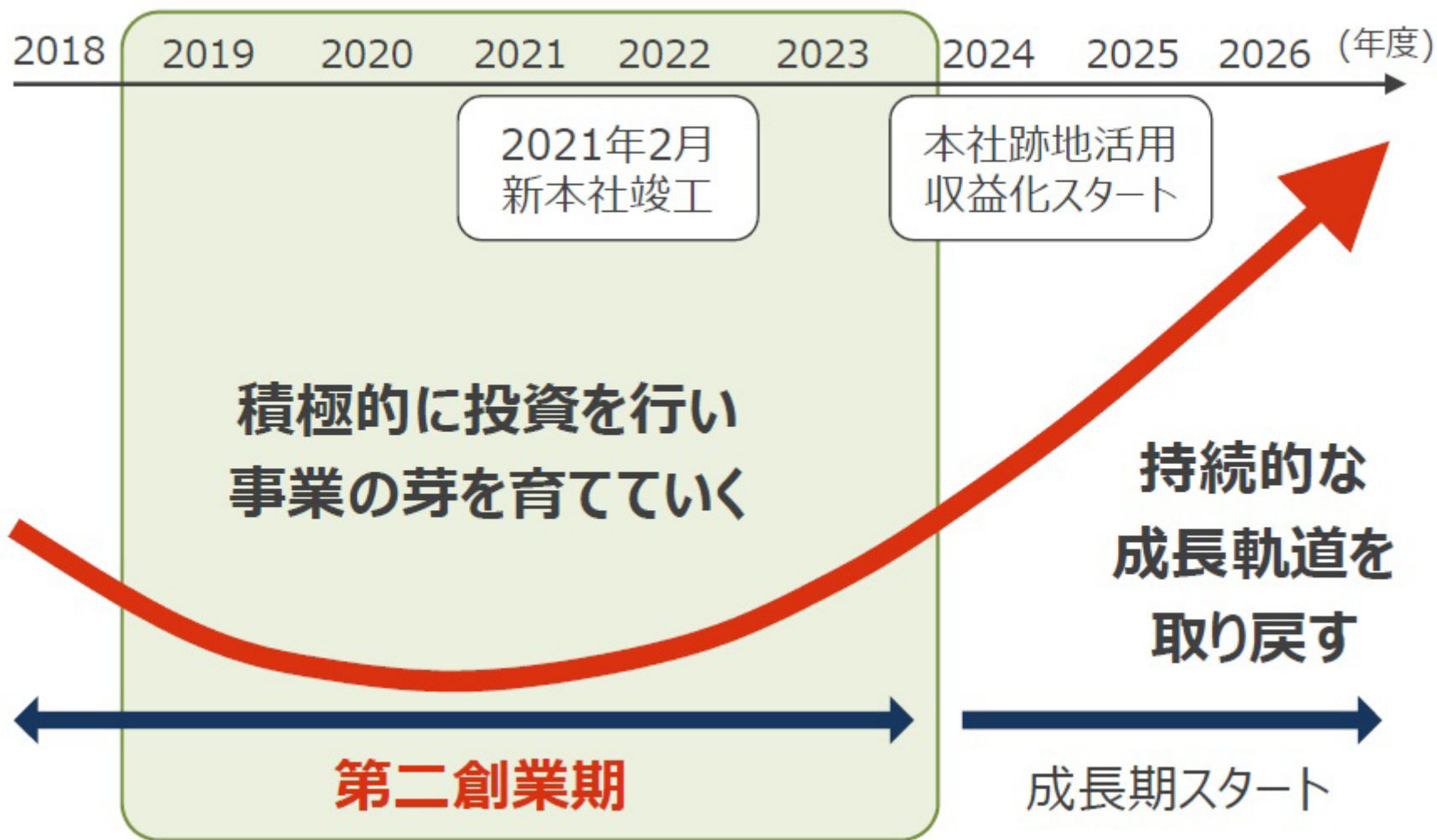
【連結P/L】

- 連結対象子会社は16社で前期末より変更はありません。
- 売上高は191,766百万円、前年比91.7%となりました。
- 売上総利益は29,022百万円、前年比98.5%となりました。
- 販売費及び一般管理費は27,371百万円、前年比99.4%となりました。
- 営業利益は1,650百万円、前年比84.9%、経常利益は557百万円、前年比55.2%となりました。
- 税金等調整前中間純利益は478百万円、前年比67.3%、
親会社株主に帰属する中間純利益は86百万円、前年比32.1%となり、減収減益の中間決算となりました。
- 単体決算と比較して各利益が低下していますが、これは運賃や最低賃金の上昇に伴い経費の前年比が高止まりしていることに加え、書店事業会社において閉店に伴う除却損を計上したこと等によるものです。

3. 中期経営計画『REBORN』



基本コンセプト：本業の復活・事業領域の拡大



本社再構築・物流再配置

